

寄せられた意見

No. 59-1

受付日	H17. 7. 13	年齢		居住 市町村名	名寄市
件 名	サンルダムの早期完成を求める意見書				

サンルダムの早期完成を求める意見書

農業経営者

私は、名寄に105年前に開拓の歎をおろされて以来、農業を営んでいる4代目の農業者です。

未墾の原野を何年もかけ開墾し、いつかは稲作をと夢を抱いていた先人達、今は用水路も整備され稲作北限の地に全国でも有数のモチ米産地を確立できました。

これひとえに、代々の開拓魂と同時に、国が進めてきた増産計画と治水対策が大きく寄与していると思います。

しかし、今でも、自然の力で縁替えされる天然災害は農業者にとって甚大な被害をもたらします。

自然は決して完全にコントロールは出来ないとしても、現在考えられる最良の方法での治水対策には大きな期待を持っています。

また、今年のように雨不足での渇水時にも貯水をして、安心して水を計画的に使用できることも重要な事です。

治水対策として、一方で遊水地構想がある様ですが、生産者として広大な農地を提供し農作物をつぶすようなことは、長い歴史の中で耕作してきた者として断固として反対しなければなりません。

自然を相手に生活してきた者として、環境を保全していく事は理解はしても、地域、流域での生活者を第一に考える時に開発を止めることは、更に過疎を促進することになります。

したがって、自然への影響は最小限に抑え生活者にとってより良い環境を作ることが大切です。

更に、名寄川を水源としている名寄市民の生活飲料水問題は、生命に関わる重要な問題です。

風連町との合併で名寄市は大きくなり、将来に向けた構想を今から樹立することは未来のこどもたちのため、誰にも止めるることは出来ないと考えます。

将来に安心、安全な水源確保は、地域で生活者にとって最も関心の高い問題です。

以上、サンルダムの必要性について、特に2点ほど申し上げましたが、名寄市民、農業経営者として着工以来10年も経過している中、早期にダム本体工事に着手し、1年でも早く完成することを強く要望します。

寄せられた意見

No. 59-2

受付日	H17. 7. 13	年齢		居住 市町村名	名寄市
件 名	サンルダムの早期完成を求める意見書				

記

- 1、 天塩川流域13市町村が早期完成を望んでいること
- 2、 平成5年着工以来すでに総事業費の37%(197億円)を投入していること
- 3、 地域発展と将来の安心安全のために営農を断念して農地等の買収に応じてくれた地権者の気持ちに反しないこと
- 4、 洪水調節、河川環境保全、クリーンエネルギー供給を図ること
- 5、 観光産業など地域活性化の2次の効果への期待があること
- 6、 将来に向けて、安心安全を確保し流域の生活環境を向上すること
- 7、 遊水地構想では地域農業者等の理解は困難なこと

以上のこと考慮し、サンルダム建設の必要性を強く要望します。

平成17年7月13日

旭川開発建設部様